

第 14 回 核酸医薬レギュラトリーサイエンスシンポジウム

核酸医薬品の薬物動態評価

【日時】 2021年6月28日(月)15:40-17:50

【場所】 オンライン開催

【主催】 日本核酸医薬学会レギュラトリーサイエンス部会

- ✓ 日本核酸医薬学会第6回年会「シンポジウム4 (レギュラトリーサイエンス)」にて開催.
- ✓ 本シンポジウムを聴講するには、日本核酸医薬学会第6回年会に御参加頂く必要があります.

URL: https://www.natsj.jp/2021/natsj6/pre_registration.html

プログラム

15:40～15:45 はじめに 井上 貴雄 (国立医薬品食品衛生研究所)

【依頼講演】

15:45～16:10 講演1 核酸医薬品の薬物動態評価:規制当局の立場から
大東 昂良、石黒 昭博 (医薬品医療機器総合機構)

16:10～16:35 講演2 核酸医薬品の薬物動態特性とその評価
高草 英生 (製薬協核酸医薬動態評価タスクフォース, 第一三共)

16:35～17:00 講演3 アンチセンス医薬品の薬物動態評価の現状
岩崎 紀彦 (製薬協核酸医薬動態評価タスクフォース, 田辺三菱製薬)

【一般講演】

17:00～17:20 講演4 質量分析計を用いた核酸医薬品のバイオアナリシス手法の標準化
に向けた取り組み
孫 雨晨 (国立医薬品食品衛生研究所)

17:20～17:35 講演5 核酸医薬の LC 分析における吸着問題を解決する新しい UPLC
技術
押方 基二 (日本ウォーターズ)

17:35～17:50 講演6 リガンド結合法及び液体クロマトグラフィー
-質量分析法による核酸医薬品分析法の紹介
小谷 洋介 (新日本科学)